



第95期

中間報告書

(第2四半期)

平成26年4月1日～平成26年9月30日

SECカーボン株式会社

証券コード 5304

## ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

当社は、平成26年9月30日をもちまして、第95期事業年度第2四半期（平成26年4月1日～平成26年9月30日）の決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申しあげます。

なお、中間（第2四半期）配当金につきましては、足元の業績動向等を総合的に勘案し1株につき5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成26年12月



代表取締役社長 **大谷民明**

## 第2四半期連結財務ハイライト

### ●連結売上高



### ●営業利益



### ●経常利益



### ●四半期純利益



(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 事業の概況 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

## ●当第2四半期の事業の概況

当第2四半期（平成26年4月1日～平成26年9月30日）における世界経済は、米国株式市場における株価の高値更新が続くなど、好調な米国経済に支えられ堅調に推移しました。

わが国の経済は、雇用環境の改善や設備投資に回復傾向が見られますが、消費税増税の反動減や天候不順などの影響により個人消費が落ち込み、不安定な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、コスト削減、製品の拡販及びシェアの確保にグループ一丸となって取り組んでまいりました。

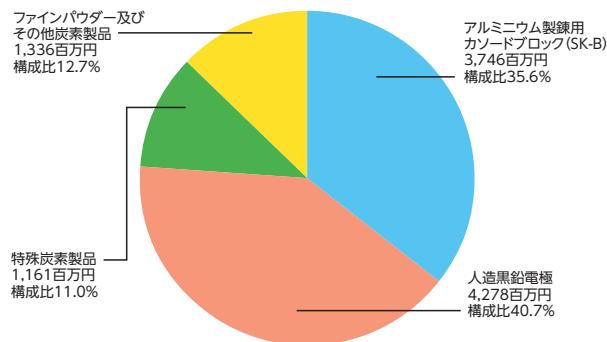
当第2四半期の業績につきましては、厳しい価格競争により輸出製品の販売単価が下落したことがあったものの、人造黒鉛電極の販売数量が増加したことなどで、売上高は105億2千2百万円となり前年同四半期に比べ0.7%の僅かながらの増収となりました。損益面に関しましても、コストダウンの成果はあったものの販売単価の下落が大きく影響して、営業利益は1億3千4百万円となり前年同四半期に比べ69.5%の減益、経常利益は3億3千9百万円となり前年同四半期に比べ49.5%の減益、四半期純利益は2億3千3百万円となり前年同四半期に比べ45.1%の減益となりました。

## ●通期の見通し

為替レートが円安に修正されたことで売上高及び利益のかさ上げはありますが、依然として中国の過剰生産等を背景に世界的な販売競争が激化する中で、主力製品の販売数量が減少し、輸出製品の販売単価が下落することが予想されます。

このような状況のもと、当社グループの通期の業績は、売上高233億5千万円、営業利益1億6千万円、経常利益3億3千万円、当期純利益2億円を予想しております。

## 連結売上高構成比



## ●総資産



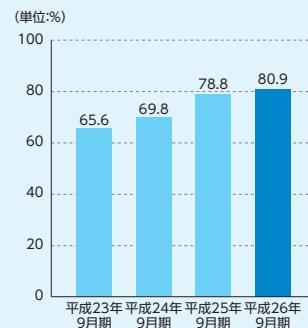
## ●1株当たり純資産



## ●1株当たり四半期純利益



## ●自己資本比率



## 第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

<資産の部>	当第2四半期末	前期末
	平成26年9月30日現在	平成26年3月31日現在
流動資産	20,508	20,584
固定資産	22,658	23,007
有形固定資産	14,317	15,574
無形固定資産	88	102
投資その他の資産	8,252	7,329
資産合計	43,166	43,591
<負債の部>		
流動負債	4,727	5,267
固定負債	3,524	4,075
負債合計	8,251	9,342
<純資産の部>		
株主資本	31,235	31,208
資本金	5,913	5,913
資本剰余金	5,247	5,247
利益剰余金	20,242	20,214
自己株式	△168	△167
その他の包括利益累計額	3,674	3,034
其他有価証券評価差額金	3,725	3,092
退職給付に係る調整累計額	△51	△57
少数株主持分	5	5
純資産合計	34,915	34,248
負債純資産合計	43,166	43,591

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期	前第2四半期
	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	10,522	10,449
売上原価	9,057	8,695
売上総利益	1,465	1,753
販売費及び一般管理費	1,330	1,310
営業利益	134	443
営業外収益	232	256
営業外費用	28	28
経常利益	339	671
特別利益	0	—
特別損失	19	7
税金等調整前四半期純利益	320	664
法人税等	86	238
少数株主損益調整前四半期純利益	233	425
少数株主利益	0	0
四半期純利益	233	425

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期	前第2四半期
	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,657	3,279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 517	△ 232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 982	△ 2,984
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	35
現金及び現金同等物の増減額	1,162	98
現金及び現金同等物の期首残高	1,224	1,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,387	1,232

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 会社概要

商号	SECカーボン株式会社
設立	昭和9年10月23日
資本金	5,913,872,864円（平成26年9月30日現在）
発行済株式総数	41,388,682株（平成26年9月30日現在）
主要製品	アルミニウム製錬用カソードブロック（SK-B） 人造黒鉛電極 特殊炭素製品 ファインパウダー及びその他炭素製品
ホームページ	<a href="http://sec-carbon.com/">http://sec-carbon.com/</a>

## 役員（平成26年9月30日現在）

代表取締役社長	大谷民明
常務取締役	佐近啓一
常務取締役	二宮博文
取締役	衣笠博和
取締役	水谷知朗
取締役	橘博一
取締役	大谷壽一
監査役（常勤）	江川和則
監査役	岡和彦
監査役	早崎寛

(注) 1. 取締役 大谷 壽一氏は、社外取締役であります。

2. 監査役 岡 和彦氏及び早崎 寛氏は、社外監査役であります。



京都工場（福知山市）

50万㎡の敷地を有する世界トップクラスの一貫生産工場

## 事業所

本社	〒661-0976	兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号 尼崎フロントビル6階 TEL (06) 6491-8600
東京事務所	〒103-0027	東京都中央区日本橋二丁目15番3号 ヒューリック江戸橋ビル7階 TEL (03) 3279-0700
名古屋営業所	〒460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目17番19号 キリックス丸の内ビル8階 TEL (052) 231-5765
京都工場	〒620-0853	京都府福知山市長田野町三丁目26番地 TEL (0773) 27-2411
岡山工場	〒704-8147	岡山県岡山市東区正儀4700番地の2 TEL (086) 946-1500

TOPICS

1

## 天皇賜杯第69回全日本軟式野球大会 優勝

当社軟式野球部は、9月12日（金）から愛媛県で開催されました天皇賜杯第69回全日本軟式野球大会に京都府代表として出場しました。

13日（土）より試合を勝ち進み、17日（水）の決勝戦に進出し、強豪（株）京葉銀行との接戦の末、優勝することができました。

ご支援ありがとうございました。

### 【試合結果】

- 1回戦 SECカーボン(株) 3 - 0 コマニー(株) (石川)
- 2回戦 SECカーボン(株) 3 - 2 医療法人三愛病院 (北海道)
- 3回戦 SECカーボン(株) 2 - 1 品川リフラクトリーズ(株) (岡山)
- 準々決勝 SECカーボン(株) 5 - 3 日立オートモティブシステムズ(株) (神奈川)
- 準決勝 SECカーボン(株) 4 - 0 JA長野厚生連佐久総合病院 (長野)
- 決 勝 SECカーボン(株) 1 - 0 (株)京葉銀行 (千葉)



TOPICS

2

## 環境格付制度におけるCO<sub>2</sub>排出量削減目標達成

当社は、平成24年2月に株式会社日本政策投資銀行（DBJ）より環境格付制度の融資を受けましたが、平成25年度に、平成22年度比7.7%のCO<sub>2</sub>排出量原単位を削減し、環境格付取得時に設定した削減目標である平成22年度比5%のCO<sub>2</sub>排出量原単位の削減を上回る実績をおさめることができました。

※環境格付制度とは

株式会社日本政策投資銀行（DBJ）が開発した格付システムにより、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定し、その評点に応じて運用金利を設定して融資するという、世界で初めての制度です。



2011

当社は、平成24年2月日本政策投資銀行（DBJ）より環境格付の融資を受けました。

## 上場株式の配当金に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

- ◆平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20%（所得税15%、住民税5%）の源泉徴収税率が適用されております。
- ◆また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されております。

**平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、20.315%（※）の源泉徴収税率が適用されております。**

（※）所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住 民 税	3%	5%	5%
合 計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税率について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は平成26年10月時点の情報をもとに作成しております。

## 株式に関するお問い合わせ先

**三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部**

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

**0120-094-777**

平日9:00~17:00

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

- ・住所変更、配当金振込指定その他各種お手続きにつきましては、お取引の**証券会社等**までお問い合わせください。
- ・特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
- ・お支払期間経過後の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

## 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月開催

**基準日** 定時株主総会 3月31日

剰余金の配当 期末 3月31日

中間 9月30日

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座の口座管理機関**

**同連絡先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

Tel. 0120-094-777 (通話料無料)

**公告方法** 電子公告によります。ただし、やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載します。

当社ホームページアドレス

<http://sec-carbon.com/>

**証券コード** 5304



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。